ECOVACS

DEEBOT X5 PRO OMNI

取扱説明書/Instruction Manual

取扱説明書..... JA | P03

Instruction Manual .....EN | P33

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、取扱説明書を必ずお読みください

本取扱説明書は大切に保管してください

1. この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図していせん。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
3. 掃除する領域内に段差や階段のような落下する場所がある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、ドッキングステーションに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーが推奨するバッテリーおよびドッキングステーションのみを使用してください。充電式ではないバッテリーは使用できません。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けていない状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境（-5°C 未満または 40°C 超）では使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。

14. 本製品に石、大きな紙片、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引火性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. 燃えている、または煙が出ている物体（タバコ、マッチ、熱い灰など）を本製品に吸わせないでください。発火の原因となります。
17. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを弱める可能性のある物体がたまらないようにしてください。
18. 電源コードを損傷しないように注意してください。電源コードで本製品やドッキングステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
20. ドッキングステーションが損傷している場合は使用しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。
21. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。本製品やドッキングステーションが適切に動作しない場合または落下損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
22. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. ドッキングステーションの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. 本製品を処分する場合は、本製品をドッキングステーションから外して電源スイッチをオフにしてからバッテリーを取り外してください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。
26. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないで

ください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。

28. 長期間ドッキングステーションを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。Ecovacs Home Service Robotics は、不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷に対しても一切の責任を負いません。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、ドッキングステーションから外して保管してください。
32. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2413 を必ず使用してください。

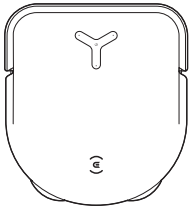
デバイスの更新

一部のデバイスは、通常、隔月で更新されますが、絶対ではありません。

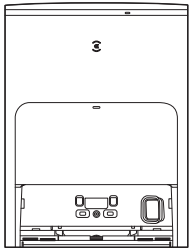
一部のデバイス、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新されます。

	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	注意：表面が熱くなります
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

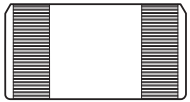
パッケージ内容



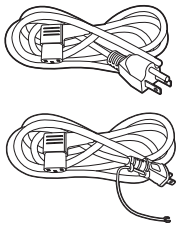
ロボット



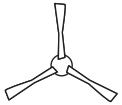
全自動クリーニングス
テーション



ベース



電源コード



サイドブラシ



取扱説明書

注：
• 図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

製品名称

① ロボット

DEEBOT のボタン
短押し：開始 / 一時停止
3 秒長押し：充電に戻る

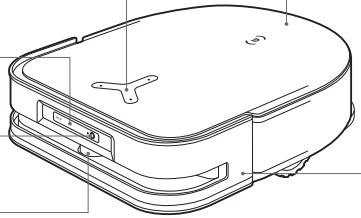
TrueDetect 3D センサー

AIVI カメラ

d-ToF レーザーモジュール

トップカバー

衝突防止センサーおよびバンパー



② 底面図

落下防止センサー

サイドブラシ

カーペットセンサー

ブラシリリースボタン

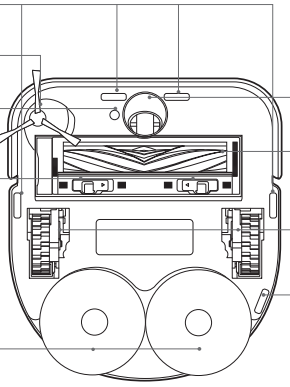
ユニバーサルホイール

メインブラシ

駆動ホイール

落下防止センサー

洗えるモップパッド



③ リセットボタン

リセットボタンを押すと、YIKO アシスタントが DEEBOT とスマートフォンの接続をガイドします。
デフォルト設定の復元：リセットボタンを 5 秒間押します。音声ガイドが聞こえたら、始動時の音楽が再生され、ロボットはデフォルト設定に復元されます。

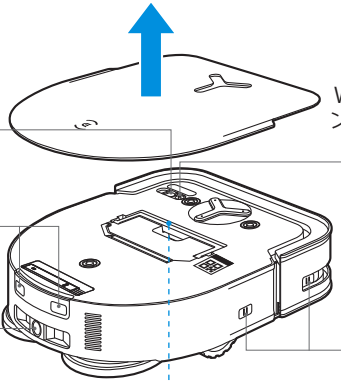
電源スイッチ
「I」= オン
"O"= オフ

Wi-Fi ステータスインジケーター / リセットボタン

充電端子

給水ポート

エッジセンサー



④ ダストボックス

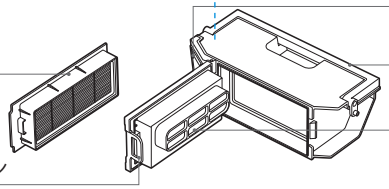
ダスト廃棄ポート

ダストボックスハンドル

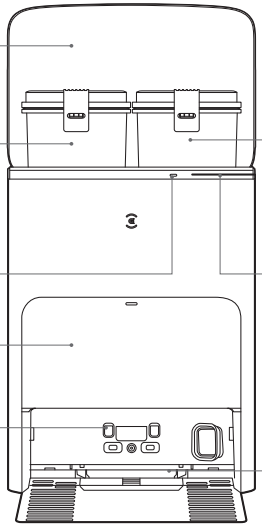
フィルター

フィルターネット

リリースボタン



5 ステーション（正面）

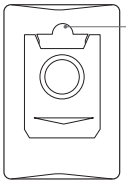


注：

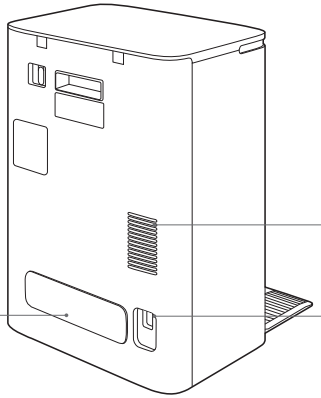
• インジケーターライトが赤色で点滅している場合は、ECOVACS HOME アプリで不具合の詳細を確認してください。

• ロボットが充電できない場合は、全充電クリーニングステーションの充電端子を乾いた布で拭きます。

6 ダストバッグ



7 ステーション（背面）



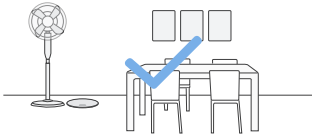
注：

• ECOVACS 自動給水 / 排水モジュールに対応しています。ご購入の際は、ECOVACS HOME アプリまたは https://www.ecovacs.com/global にアクセスしてください。

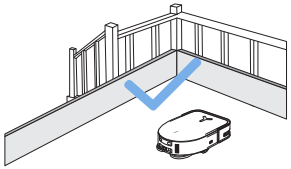
センサー

名前	機能の説明
d-ToF レーザーモジュール	レーザー測距測定により反射の時間差によって DEEBOT と周囲の距離を測定することで、DEEBOT の移動中に周囲の物体に合わせてマッピングできます。検出距離 10 m。
TrueDetect 3D センサー	センサーは赤外線を放射し、前方の障害物から反射された光を検知します。赤外線測距により、DEEBOT と周囲の距離を類似三角形法で測定することで、障害物を特定して回避することができます。検出距離 0.8 m。
落下防止センサー	赤外線測距により、下部の赤外線センサーによって DEEBOT の底面と床面の間の距離を検出し、前方に階段がある場合は DEEBOT は前進しません（例：白い床面の高さは 55 mm を超えています。黒の地面の高さは 30mm を超えています。）または、検知された距離が現在の距離を超えないようにすることで落下を防ぎます。
カーペットセンサー	超音波プローブは、周波数 300kHz の超音波を発することができます。超音波のエネルギーはカーペットに吸収されます。反射されたエネルギーがしきい値より低い場合、DEEBOT はカーペットの存在を認識します。
衝突防止センサー	送信された信号が障害物によって遮られると、信号レシーバーは信号を受信できなくなります。この動作原理により、DEEBOT は障害物と衝突する前に障害物を回避します。
エッジセンサー	赤外線距離測定により、DEEBOT は本体と物体の右側の間の距離を検出できます。右側に壁や障害物がある場合、DEEBOT は壁際掃除を実行して、掃除されない場所がないようにしながら、衝突を回避します。
AIVI カメラ	AI カメラの周辺画像収集により、動画の録画が可能です。マイクを使ってリモート音声通話ができます。FOV：垂直 109.29°、水平 155.7°。
マイク	人の声で振動版が振動することで、音声を記録でき、音声コントロールによって割り当てられた作業を完了させるよう DEEBOT に命令できます。有効ウェイクアップ距離は 5m です。

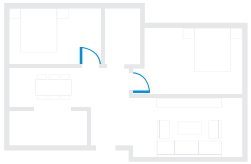
清掃運転前の注意



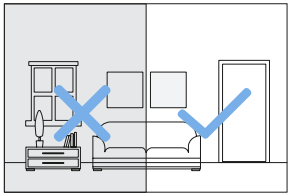
清掃する範囲を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



初めてご利用いただく際には、DEEBOT が家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



AIVI カメラが正しく機能するように、清掃対象領域に十分な明るさがあることを確認してください。清掃効率を上げるため、電源コードや小さな物を床から取り除いてください。



清掃効率を上げるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



縁に飾り房の付いた敷物の上で本製品を使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



廊下などの狭い場所に立てて d-ToF センサーを塞ぐことがないようにご注意ください。



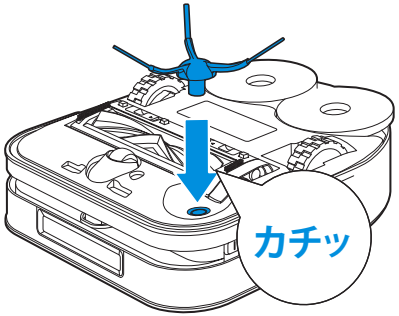
AIVI カメラと TrueMapping 距離センサーの清掃にはきれいな布を使用し、洗剤や洗浄スプレーは使用しないでください。

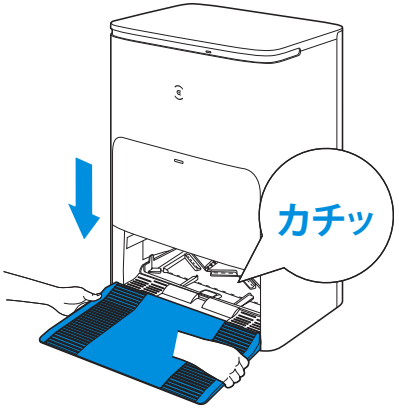
クイックスタート

使用する前に、すべての保護材を取り除いてください。

設置

カチッという音がして、正しく取り付けられたことを示します。

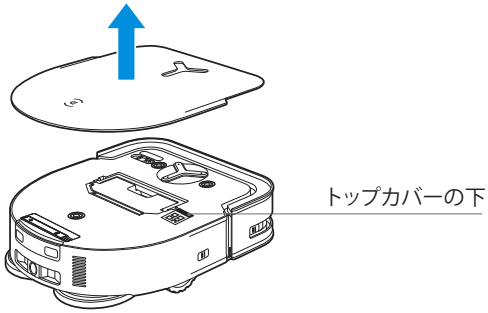




ECOVACS HOME アプリのダウンロード

利用可能なすべての機能を利用するため、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を制御することをお勧めします。

1. トップカバーの下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードします。



2.ECOVACS HOME を検索し、アプリをダウンロードします。

Download on the App Store

Get it on Google Play

» ECOVACS HOME

DEEBOT とアプリの接続

1.Bluetooth 経由: DEEBOT と携帯電話の Bluetooth をオンにします。アプリが携帯電話の Bluetooth 許可を取得できるようにします。アプリで ⌗ または Add をタップしますアプリは自動的に近くのロボットを表示します。または、QR コードをスキャンして、Bluetooth 配信モードに入ります。

2.Wi-Fi 経由: アプリのページに表示される指示に従って、他の方法で DEEBOT とアプリを接続することもできます。
注: より快適にご利用いただくために、Bluetooth 経由で接続してください。

Wi-Fi ネットワークの要件:
- 2.4GHz または 2.4/5GHz 混合ネットワークを使用している。
- ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルをサポートしている。
- VPN(仮想プライベートネットワーク)またはプロキシサーバーは使用しない。
- 隠しネットワークは使用しない。
- WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化を使用する。
- WEP EAP(エンタープライズ認証プロトコル)はサポートされていない。
- 北米では Wi-Fi チャネル 1-11、北米以外ではチャネル 1-13 を使用する(地域の規制機関を参照)。
- ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名(SSID)とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。
- ルーターで WPA2 を有効にする。

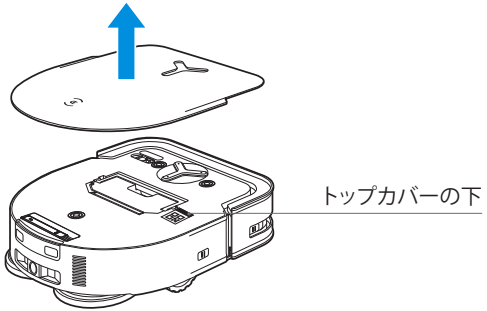
Wi-Fiインジケーターライト

	白色でゆっくり点滅	Wi-Fi 接続なし
	白色で点灯	Wi-Fi に接続済み

遠隔起動、音声操作、2D/3Dマップの表示/制御設定、パーソナライズされた清掃（製品によって異なる）などのインテリジェント機能を実行するには、定期的に更新されているECOVACS HOMEアプリをダウンロードして使用する必要があります。製品を操作できるようにするには、基本的かつ必要な情報の一部を処理するために、プライバシーポリシーとユーザー契約に同意する必要があります。当社のプライバシーポリシーとユーザー契約に同意しない場合、ECOVACS HOMEアプリから上記のインテリジェント機能の一部を利用できなくなりますが、本製品の基本機能を手動操作で使用することはできます。

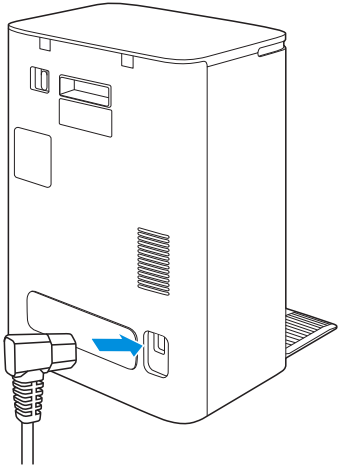
完全版の取扱説明書の取得

トップカバーの下の QR コードをスキャンします。



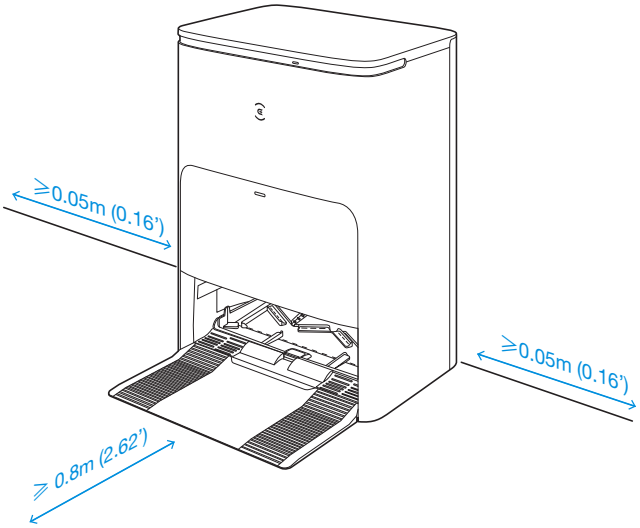
DEEBOT の充電

❶ ステーションの組み立て



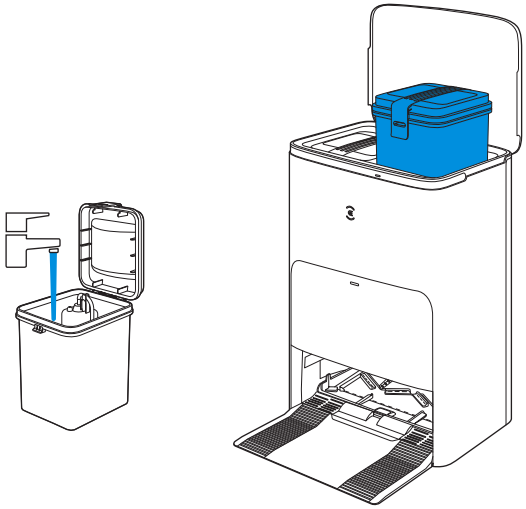
❷ ステーションの配置

ステーションの周囲には、特に表面が反射する物は置かないようにしてください。



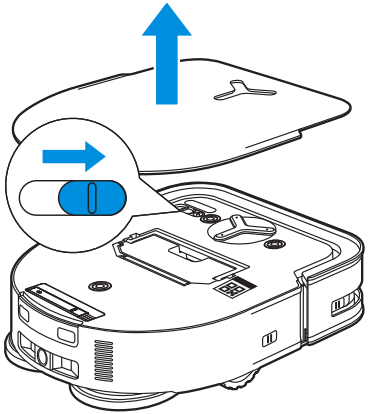
- 鏡や光を反射する幅木などの反射物がステーションの近くにある場合は、その反射物の下から 14 cm を覆う必要があります。
- ステーションを直射日光が当たる場所に置かないでください。
- Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置します。

❸ 水タンクの使用



注: ECOVACS DEEBOT 洗浄液（別売り）の使用をお勧めします。他の洗浄液を使用すると、DEEBOT が滑る、水タンクが詰まるなどの問題が発生する可能性があります。

❹ 電源オン

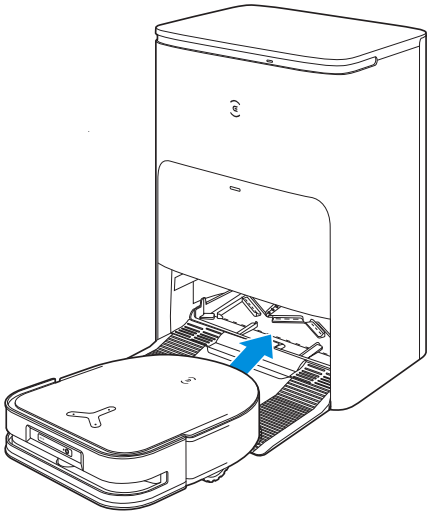


"I" = オン、"O" = オフ。

• 電源がオフのときは、DEEBOT を充電できません。
• DEEBOT が動作していないときは、電源をオンにして充電することをお勧めします。

❺ DEEBOT の充電

ステーションが電源に接続されていることを確認してください。ECOVACS HOMEアプリまたは音声を使用してDEEBOTを呼び出し、ステーションに入れて充電します。



• 清掃は、ステーションから開始させるようにしてください。清掃中はステーションを動かさないでください。

⑥ DEEBOT の操作

1. マップの作成

ECOVACS HOME アプリまたは音声で、マップを作成するように DEEBOT に指示します。

マップを初めて作成する場合は、DEEBOT の後を歩きながら小さな障害物をどけてください。

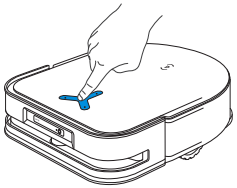
マッピング時に、DEEBOT は自動的に家の環境を探索します。探索の経路は、掃除の経路とは異なる場合があります。

アプリでのバーチャルボーダーの設定:[マップ]> 品 >[バーチャルボーダー]。

2. 掃除の開始

- モップ掛け時、DEEBOTは床の種類を識別します。DEEBOTはカーペットに当たると自動的にモップを持ち上げます。繊維の長さが10mmを超えるシャギーラグやカーペットにはDEEBOTを使用しないでください。掃除の間は繊維の長さが10mmを超えるシャギーラグを畳んでおくか、ECOVACS HOMEアプリのバーチャルボーダーでシャギーカーペットの範囲を進入禁止ゾーンに設定してください。

最初に掃除をする前に、DEEBOT がステーション内にあり、完全に充電されていることを確認してください。DEEBOT の ⏻ をタップして開始します。ECOVACS HOME アプリまたは YIKO 音声コマンドを使って DEEBOT を起動することもできます。

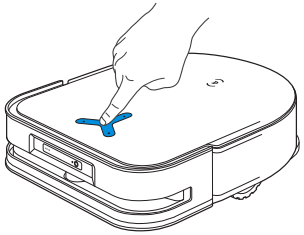


注:

- 洗えるモップパッドは頻繁に取り外さないようにしてください。
- 布などの物でモップパッドプレートを引っかくことは避けてください。
- ECOVACS HOME アプリがモップの交換を促すメッセージを表示したら、適時交換してください。その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご参照ください。

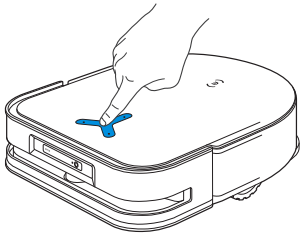
3. 一時停止

吸引中に一時停止するには、DEEBOT の ⏻ をタップします。ECOVACS HOME アプリまたは YIKO 音声コマンドを使用して DEEBOT を一時停止することもできます。



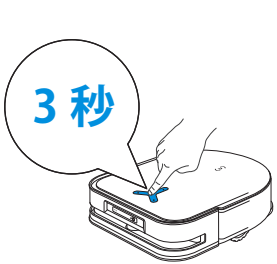
4. 起動

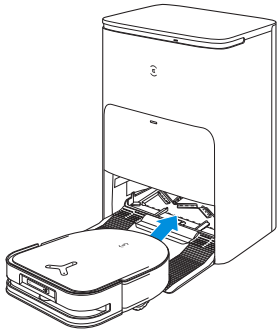
DEEBOT が数分間一時停止すると、インジケータライトが消灯します。起動するには、DEEBOT の ⏻ を押します。作業が約 1 時間停止した後、DEEBOT はスタンバイモードに入ることがあります。



5. ステーションに戻る

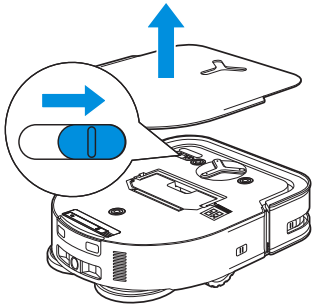
ECOVACS HOME アプリまたは音声を使用して DEEBOT を呼び出し、ステーションに入れて充電します。DEEBOT のボタンを 3 秒間長押ししても呼び戻すことができます。





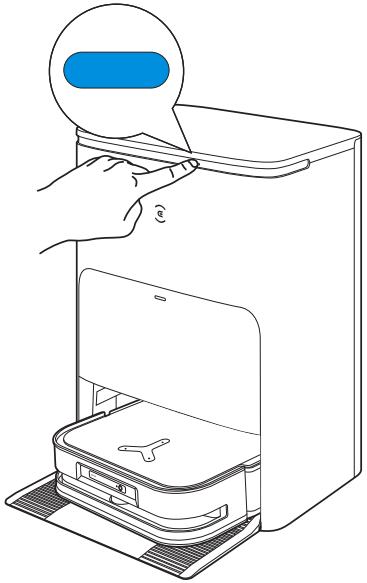
6. ディープスリープモード

DEEBOTが約5時間ステーションの外に留まっている場合、DEEBOTはバッテリーを保護するためにディープスリープモードに入ります。DEEBOTを起動するには、電源をオフにしてからオンにしてください。



❼ ステーション

DEEBOTがステーションにあるときに を短く押すと開始/一時停止します。 を長く押すと、ステーションをセルフクリーニングします。



定期的なメンテナンス

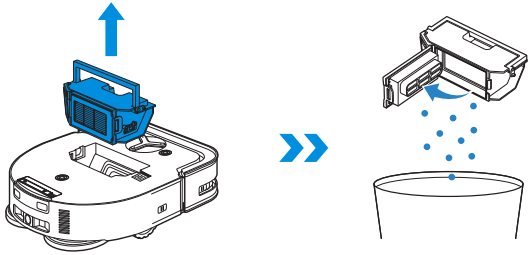
DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
洗えるモップパッド	/	1 ～ 2 ヵ月ごと
ダストバッグ	/	2 ～ 3 ヵ月ごと
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ～ 6 ヵ月ごと
メインブラシ	週に 1 回	6 ～ 12 ヵ月ごと
フィルター	週に 1 回	3 ～ 6 ヵ月ごと
TrueDetect 3D センサー ユニバーサルホイール 落下防止センサー 衝突防止センサーおよびバンパー DEEBOT の充電端子 ステーションの充電端子 d-ToF レーザーモジュール	約 1 ヵ月	/
モップ洗浄トレイ	約 150 日	/
洗浄水タンク	3 ヵ月ごと	/
汚水タンク	1 ヵ月に 1 回	/
ダスト回収キャビン	1 ヵ月に 1 回	/
全自動クリーニングステーション	1 ヵ月に 1 回	/

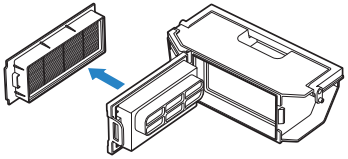
注：その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご参照ください。

ダストボックスとフィルターのメンテナンス

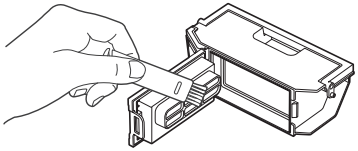
❶



❷

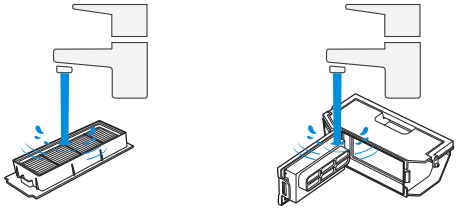


❸



• その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご参照ください。

❹

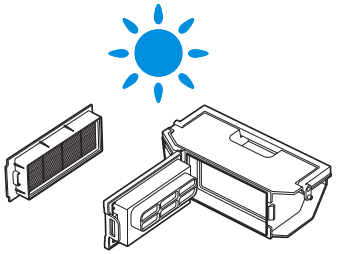


注：

• 上の図のように、フィルターを水ですすいでください。

• フィルターの清掃には、指やブラシを使わないでください。

❺

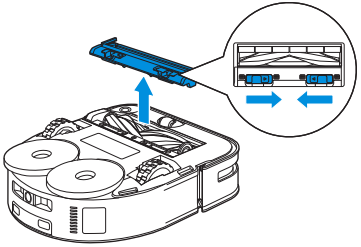


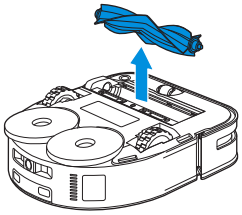
注：使用する前にフィルターを完全に乾かしてください。

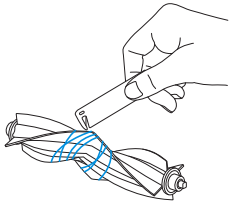
その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOMEアプリまたはサイトhttps://www.ecovacs.com/globalをご参照ください。

メインブラシとサイドブラシのメンテナンス

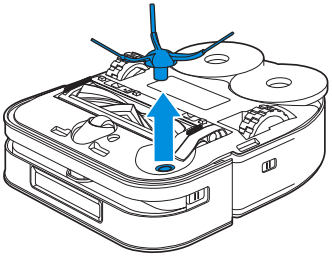
ブラシ

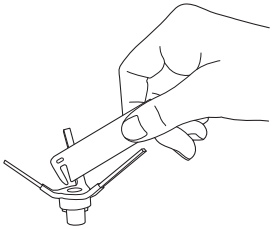






サイドブラシ

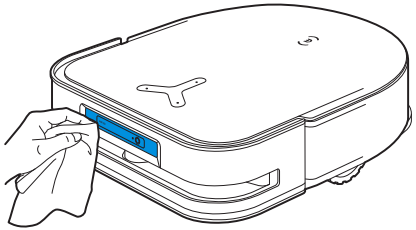




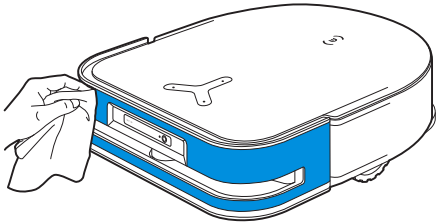
• その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト https://www.ecovacs.com/global をご参照ください。

その他の部品のメンテナンス

❶

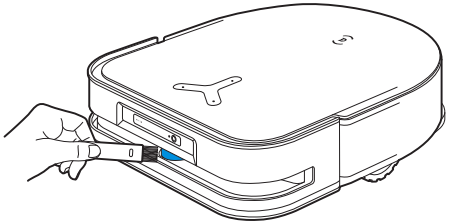


❷



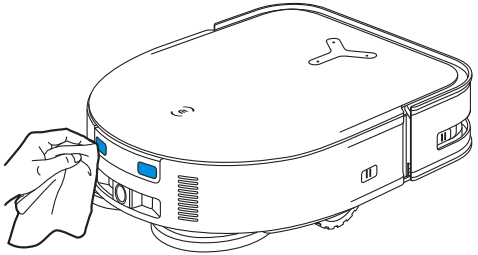
• 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。

❸

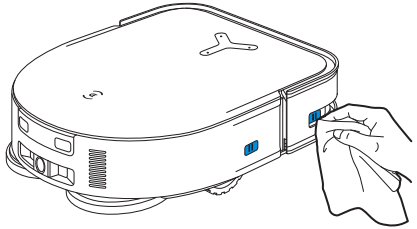


• モジュールを回してレンズを軽く拭きます。

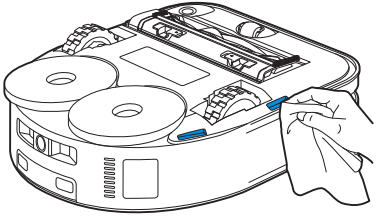
❹



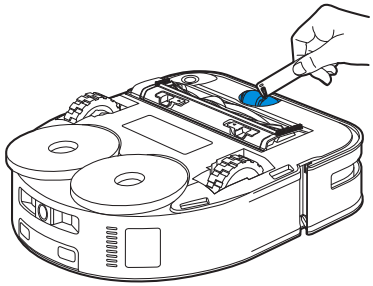
5



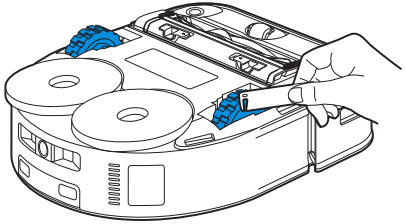
6



7



8



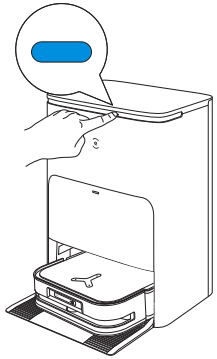
• 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。

全自動クリーニングステーション

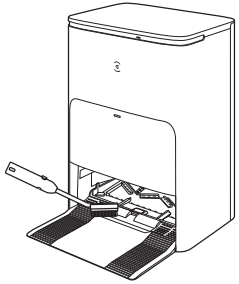
注:

• DEEBOT が動作しているときは、セルフクリーニングを有効にしないでください。
• モップ洗浄トレイに汚水が残っている場合、 を長押しするとステーションはまず水を排出します。 を長押しするとセルフクリーニングが開始されます。

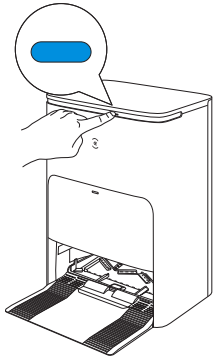
1. を3秒間長押ししてセルフクリーニングを開始します。



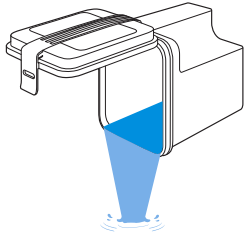
2.モップ洗浄トレイを清掃します。



3.ステーションは自動的にトレイから水を排出します。

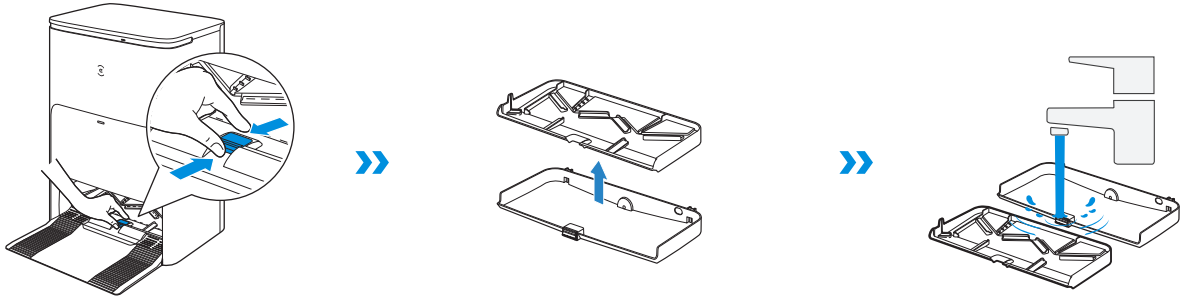


4.汚水タンクを空にします。

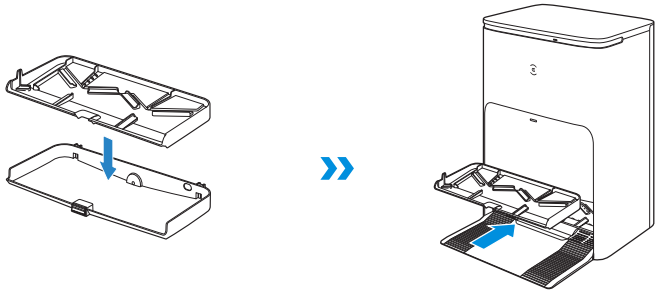


モップ洗浄トレイのメンテナンス

1.取り外し可能トレイとベースフィルターを取り出して洗浄します。



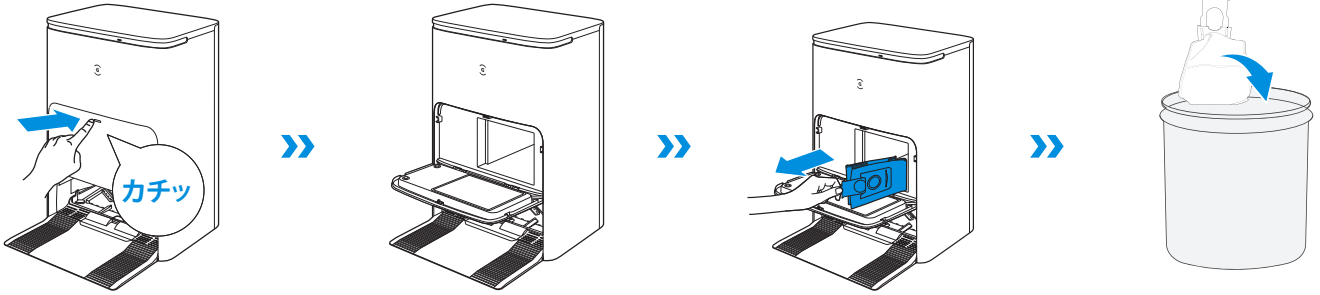
2.設置します。



注：誤動作を防ぐため、モップ洗浄トレイを正しく取り付けてください。

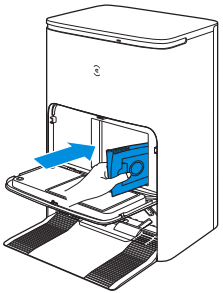
ダストバッグのメンテナンス

1.ダストバッグを廃棄します。

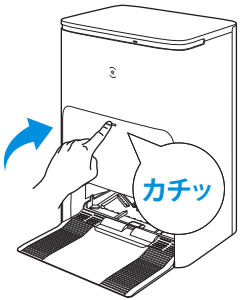


ハンドルを握ってダストバッグを引き出すことにより、ほこりの漏れを効果的に防止できます。

2.ダスト回収キャビンを乾いた布で清掃し、新しいダストバッグを装着します。

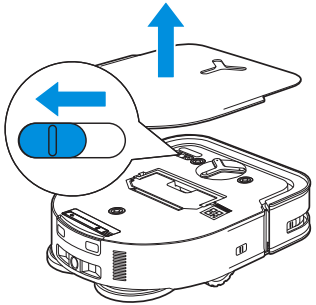


3.ダスト回収キャビンを閉じます。



保管

保管する前に、DEEBOT を完全に充電し、スイッチをオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1.5 ヵ月ごとに再充電してください。



注：・ 電源がオフのときは、DEEBOT を充電できません。

- DEEBOTが動作していないときは、電源をオンにして充電することをお勧めします。
- バッテリが過放電している場合や長期間使用していない場合は、DEEBOTが充電されない可能性があります。ECOVACSにお問い合わせください。お客様ご自身でバッテリーを分解しないでください。

トラブルシューティング

番号	異常	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOT を ECOVACS HOME アプリに接続できない。	Wi-Fi のユーザー名またはパスワードが正しくない。	Wi-Fi の正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にない。	DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。可能な限り Wi-Fi 信号の近くにいるようにしてください。
		DEEBOT が設定状態ではない。	リセットボタンを押してDEEBOTをBluetoothでスマートフォンに接続します。失敗した場合は、リセットボタンと⏻を押して ECOVACS HOME アプリ経由で接続してください。
		Wi-Fi リストに自宅の Wi-Fi がない。	1.Wi-Fi 名に特殊文字が含まれているかどうか確認します。次のような特殊文字は使用できません。!@#& ￥%/\ 2.5Ghz ネットワークは使用しないでください。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールしてください。
2	マップが失われた。	清掃時に DEEBOT を移動すると、マップが失われることがあります。	DEEBOT をステーションの前面に移動して、マップを取得します。 復元されたマップをマップ管理で探し、Use This Map(このマップを使用する)をタップして取得します。ECOVACS HOME アプリでマップをロックすることができます。 上記の方法でこの問題が解決できない場合は、マッピングを再度開始してください。
3	アプリで家具マップを作成できない。	清掃時に DEEBOT を動かしたため、マップが失われた可能性がある。	清掃中は、DEEBOT を動かさないでください。
		自動清掃が完了していない。	清掃後、DEEBOT が自動的にステーションに戻ることを確認します。
4	DEEBOT のサイドブラシが使用中に外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。
5	信号が見つからない。ステーションに戻ることができない。	ステーションが適切に配置されていない。	「DEEBOT の充電」セクションの手順に従って、ステーションを適切に設置してください。
		ステーションの電源が切れているか、手で移動された。	ステーションが電源に接続されているかどうかを確認します。ステーションを手で移動させないでください。
		DEEBOT がステーションから掃除を開始していない。	清掃は、ステーションから開始させるようにしてください。
		充電ルートがブロックされている。たとえば、ステーションがある部屋のドアが閉じている場合など。	充電ルートに遮蔽物がないようにします。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
6	清掃が終了する前に DEEBOT がステーションへ戻ってしまう。	部屋が広いため、DEEBOT が充電のために戻る必要がある。	連続クリーニングを有効にしてください。詳細については、アプリのガイドに従ってください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOT が到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する範囲を片付けてください。
7	DEEBOT を充電できない。	DEEBOT の電源スイッチがオンになっていない。	DEEBOT の電源スイッチをオンにしてください。
		DEEBOT の充電端子がステーションの充電端子に接続されていない。	ロボットの充電端子がステーションの充電端子に接続されており、⏻が点滅していることを確認します。DEEBOT とステーションの充電端子が汚れていないか確認します『メンテナンス』セクションの手順に従って、これらの部品をクリーニングしてください。
		ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。
8	清掃時に大きな音がする。	サイドブラシとフローティングラバーブラシがもつれている。ダストボックスとフィルターが詰まっている。	サイドブラシ、フローティングラバーブラシ、ダストボックス、フィルターなどを定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOT が MAX モードになっている。	標準モードに切り替えます。
9	DEEBOT が清掃中に動かなくなる。	DEEBOT が床の上の物（電源コード、カーテン、敷物の縁など）に絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除いて再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さの家具の下で DEEBOT が動けなくなっている可能性がある。	囲いを置くか、ECOVACS HOME アプリでバーチャルボーダーを設定してください。
		DEEBOT が狭いエリアで動けないでいる。	家を片付けてください。または、囲いを置いてください。または、ECOVACS HOME アプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
10	DEEBOT が動作しているときに、次の問題が発生する。清掃経路が順序立っていない、清掃経路から逸脱する、繰り返し清掃する、狭い範囲が清掃されない。（一時的に清掃されていない広い領域がある場合、DEEBOT は自動的にその領域に後から個別に対応します。DEEBOT は、清掃済みの部屋に再入室することがあります。これは繰り返し清掃ではなく、未清掃の領域を見つけた場合があります）。	ワイヤーやスリッパなどの床に置かれている物が、DEEBOT の障害になっている。	清掃の前に、ワイヤーやスリッパなど、床にある物を片付けてください。清掃漏れの領域がある場合、DEEBOT は自動的にその領域に対応します。DEEBOT の動きを遮らないで（DEEBOT を移動したり経路を遮ったりするなど）ください。
		DEEBOT が段差、敷居、ドアバーに乗り上げた場合、駆動ホイールが床面でスリップすることがあり、このため、家全体の環境の判断に影響することがある。	この領域のドアを閉じて、個別に清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOT は開始地点に戻りますのでご安心ください。
		ワックスを塗って磨き上げた床や滑らかなタイルを清掃する場合、結果的に駆動ホイールと床の間の摩擦が低減する。	ワックスが乾くまで待ってから清掃してください。
		家の中の状況が変わるため、一部の領域を清掃できない。	DEEBOT が入って清掃できるように、家の中を片付けてください。
11	リモコンの反応が遅い。	Wi-Fi 信号が弱いため、ビデオの読み込みが遅くなっている。	Wi-Fi 信号が良好な領域で DEEBOT を使用してください。
12	ステーションに戻った後、DEEBOT がダストボックスを空にしない。	ECOVACS HOME アプリで自動ゴミ収集機能がオンになっていない。	ECOVACS HOME アプリで自動ゴミ収集機能をオンにします。
		ステーションにダストバッグが取り付けられていない。	ダストバッグを取り付け、ダスト回収キャビンを閉じてください。
		DEEBOT を手動でステーションに戻すと、自動ゴミ収集機能が開始されない場合がある。	DEEBOT がステーションに戻るまで待つことをお勧めします。手動で移動しないでください。
		サイレントモードでは、DEEBOT はステーションに戻った後もごみを廃棄しません。	ECOVACS HOME アプリでサイレントモードをオフにするか、手作業でごみを空にします。
		ステーションが廃棄効率の低下を検出した。	ダストバッグを「メンテナンス」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。ECOVACS HOME アプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		上記の原因に当てはまらない場合は、ステーションの部品に異常がある可能性があります。	カスタマーサポートにお問い合わせください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
13	ダストボックスを空にできない。	ステーションが廃棄効率の低下を検出した。	ダストバッグを「メンテナンス」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。ECOVACS HOME アプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。
14	ダスト回収キャビンの内側が汚れている。	微粒子がダストバッグを通過してダスト回収キャビンの内側に入っている。	ダスト回収キャビンの内側を清掃してください。
		ダストバッグが壊れている。	ダストバッグを点検してください。交換してください。
15	清掃時にほこりが漏れる。	ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。
16	モップパッドプレートが回転しない。	モップパッドプレートが正しく取り付けられていない。	モップパッドプレートを正しく取り付けてください。カチッという音がすると、正しく取り付けられています。
		モップパッドプレートが異物によって塞がれている。	異物を取り除きます。
17	DEEBOT がステーションの指示に応答しない。	DEEBOT がステーション内にない。	DEEBOT がステーションにあることを確認してください。
18	駆動ホイールが停止する。	異物により駆動ホイールが停止する。	駆動ホイールを回したり押したりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっていないかを確認してください。異物があった場合は、すぐに取り除いてください。問題が解決しない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
19	クリーニングシンクが水で一杯で、水を排出できず、クリーニングシンクが一杯であることが音声で通知される。	汚水タンクが正しく取り付けられていない。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認します。
		汚水タンクのシーリングプラグが正しく取り付けられていない。	シーリングプラグが正しく取り付けられていることを確認してください。
		ステーションが通常どおりに水を排水できない。	を長押しして、ステーションが適切に排水することができるかを確認します。正常に排水されたら、クリーニングシンクの水オーバーフローセンサーを拭いて乾かします。ステーションが排水できない場合は、汚水タンクとステーションの間に異物がないか確認して、清掃します。
		クリーニングシンクの吸引ポートが異物で塞がれている。	クリーニングシンクの吸引ポートに異物がないようにします。
		上記の解決策を実行しても、音声プロンプトが通知される。	ステーションの電源を切って、入れ直します。問題が解決しない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。
		クリーニングシンクとベースフィルターが汚れている。	クリーニングシンクとベースフィルターをきれいな水で洗浄します。

技術仕様

型番	**DDX39**
定格入力	20V ⎓ 2A
充電時間	5 時間
ステーションモデル	**CH2413**
定格入力	100V ～ 50-60Hz
充電時	1A
ゴミ収集時	7A
温水洗浄用モップ	10A
モップ乾燥時	1.2A
定格出力	20V ⎓ 2A
動作周波数帯域	2400-2483.5MHz
最大有効等方性放射電力	Bluetooth LE：7dBm
	2.4GHz Wi-Fi：18dBm

注：本製品は品質向上のため技術仕様やデザイン仕様の変更を行う場合があります。その他の付属品をお探しの際は、https://www.ecovacs.com/global をご覧ください。

Important Safety Instructions

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE

SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or metal capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the Docking station.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Use only the original rechargeable battery and Docking station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5˚C/23˚F or above 40˚C/104˚F).

11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Docking station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Docking station if it is damaged. The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Docking station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Docking station.
24. Remove the Appliance from the Docking

station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.

25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Docking station for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the Docking station.
32. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2413 provided with the Appliance.

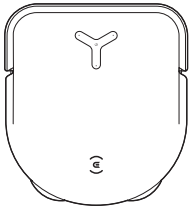
Device Update

Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.

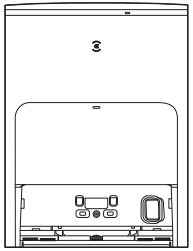
Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current
	Caution: hot surface
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
	Time-lag miniature fuse-link

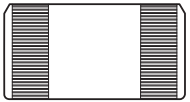
Package Contents



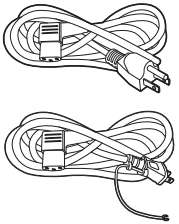
Robot



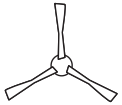
OMNI Station



Base



Power Cord



Side Brush



Instruction Manual

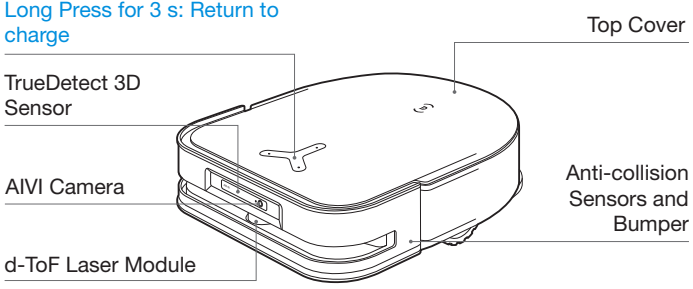
Note:

• Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance.
Product design and specifications are subject to changes without notice.

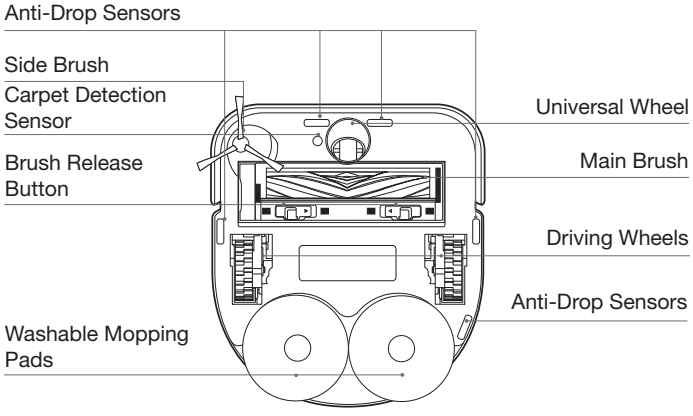
Product Diagram

1 Robot

Button on DEEBOT
Short Press: Start/Pause
Long Press for 3 s: Return to charge

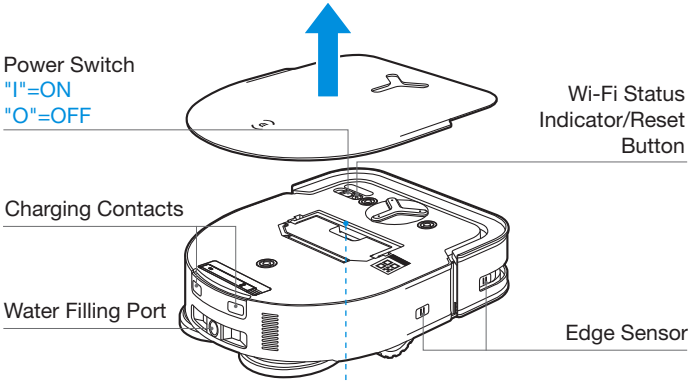


2 Bottom View

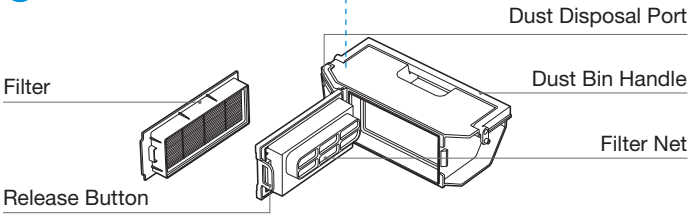


3 RESET Button

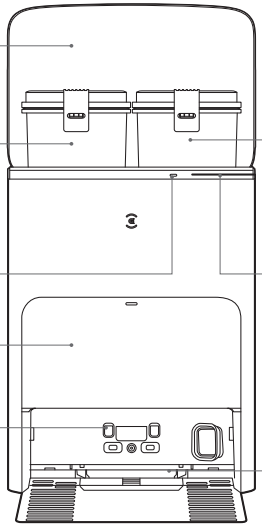
Press the Reset Button, the YIKO Assistant will guide you to connect DEEBOT to your phone.
Restore to default settings: Press and hold RESET Button for 5 seconds. After you hear the voice prompt, the startup music will be played and the robot will be restored to default settings.



4 Dust Bin



5 Station (Front)

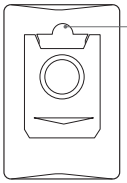


Note:

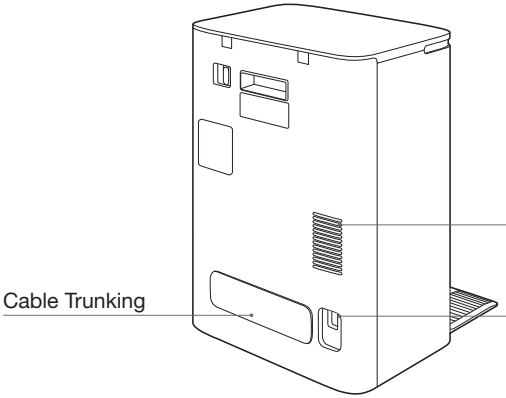
• If the Indicator Light flashes red, check ECOVACS HOME App for details about the malfunction.

• Wipe the charging contacts of the OMNI Station with a dry cloth if robot is unable to get charged.

6 Dust Bag



7 Station (Back)



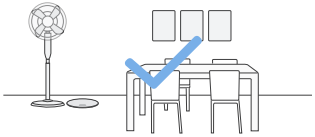
Note:

• Compatible with the ECOVACS Automatic Water Refill/Drain Module. If you wish to purchase it, please visit ECOVACS HOME App or https://www.ecovacs.com/global.

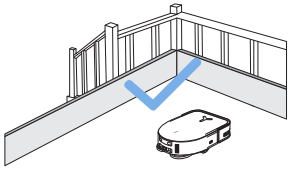
Sensors

Name	Functional Description
d-ToF Laser Module	With Laser Ranging-measuring the distance between DEEBOT and surroundings through the time difference of reflection, it can map according to the objects around while DEEBOT is moving. Detection of 10 m.
TrueDetect 3D Sensor	The sensor emits infrared rays and receives the light reflected from obstacles in front of it. With Infrared Ranging-measuring the distance between DEEBOT and surroundings by using the Similar Triangle Method, it can identify and avoid the obstacles nearby. Detection of 0.8 m.
Anti-drop Sensor	With Infrared Ranging-detecting the distance between the bottom of DEEBOT and ground by Infrared Sensor at the bottom, DEEBOT will not move forward when there are stairs in front (For example: White ground height greater than 55mm. Black ground height greater than 30mm.) or the identified distance exceeds the present one, realizing the Anti-drop.
Carpet Detection Sensor	The ultrasound probe can emit ultrasonic waves with a frequency of 300KHZ. The energy of the ultrasonic waves is absorbed by the carpet. If the reflected energy is below the threshold, the DEEBOT recognizes the presence of the carpet.
Anti-collision Sensor	When the transmitted signal is blocked by an obstacle, the signal receiver will not be able to receive the signal. With this principle, DEEBOT will avoid obstacles when colliding with them.
Edge Sensor	With infrared distance measurement, DEEBOT can detect the distance between itself and objects on its right side. When there is a wall or obstacle on the right side, DEEBOT will perform edge cleaning to avoid missing spots or collisions.
AIVI Camera	With AI Camera's surrounding image collection, it can make video recordings. Through interaction with the MIC, it can realize the Remote Voice Call. FOV: Vertical 109.29°, Horizontal 155.7°.
Microphone	Vibrating the diaphragm through air by human voice, it can realize Voice Recording and ask DEEBOT to complete the assigned work by Voice Control. Effective wake of 5m.

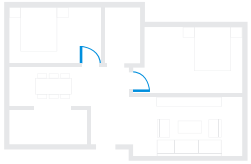
Notes before Cleaning



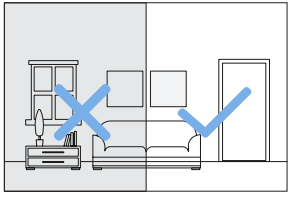
Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.



Make sure areas to be cleaned are well illuminated so AIVI Camera works properly. Remove power cords and small objects from the floor to ensure cleaning efficiency.



Put away objects including cables, cloths and slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the d-ToF sensor.



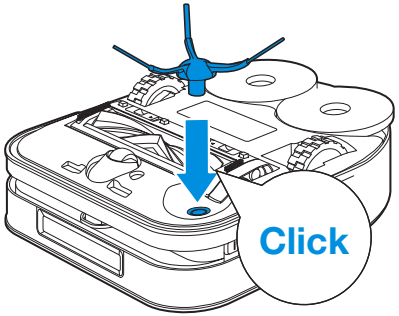
Clean the AIVI Camera and TrueMapping Distance Sensor with a clean cloth, and avoid using any detergent or cleaning spray.

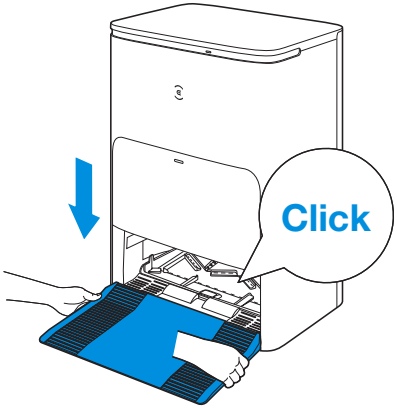
QUICK START

Before using, please remove all protective materials.

Installation

The sound of Click indicates proper installation.

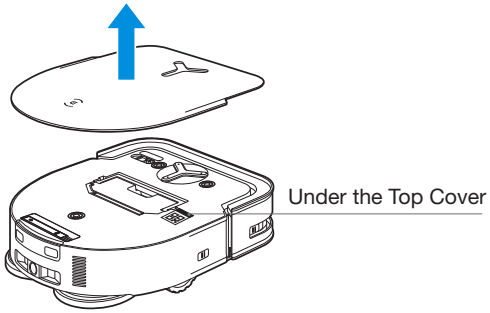




Download the ECOVACS HOME App

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

1. Scan the QR Code under the Top Cover to download the App.



2. Search the ECOVACS HOME to download the App.

Download on the App Store

Get it on Google Play

» ECOVACS HOME

Connect DEEBOT with App

1. Via Bluetooth: Turn on the DEEBOT and mobile phone Bluetooth. Allow the App to obtain mobile phone Bluetooth permission. Tap ⌜⌝ or Add in the App. The App will automatically pop up a nearby robot. Or scan the QR code to enter Bluetooth distribution mode.

2. Via Wi-Fi: You can also choose to connect DEEBOT with the App through other methods according to the prompts on the App's page.

Note: Please connect via Bluetooth for a better experience.

Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

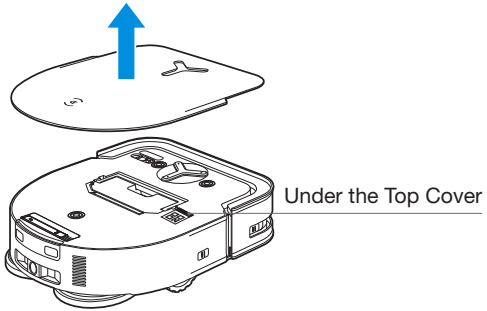
Wi-Fi Indicator Light

	Breathing White	Disconnected to Wi-Fi
	Solid White	Connected to Wi-Fi

Please be aware that the realization of intelligent functions such as remote startup, voice interaction, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on different products) requires users to download and use ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement before we can process some of your basic and necessary information and enable you to operate the product. If you do not agree with our Privacy Policy and User Agreement, some of the aforementioned intelligent functions cannot be realized through ECOVACS HOME App, but you can still use the basic functions of this product for manual operation.

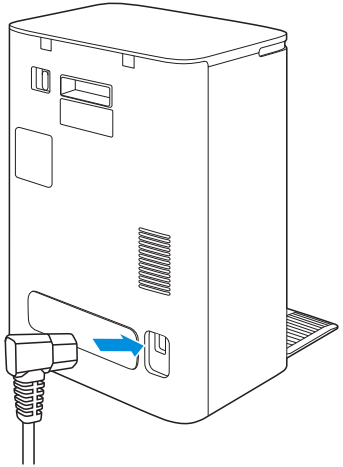
Get the Full Version of Instruction Manual

Scan the QR Code under the Top Cover.



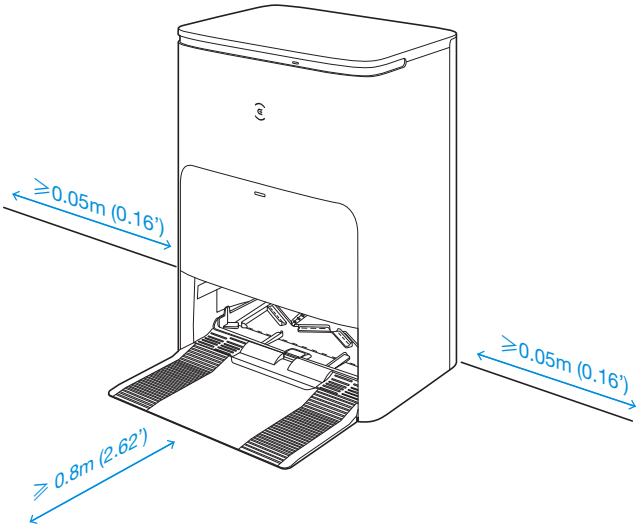
Charge DEEBOT

1 Assemble the Station



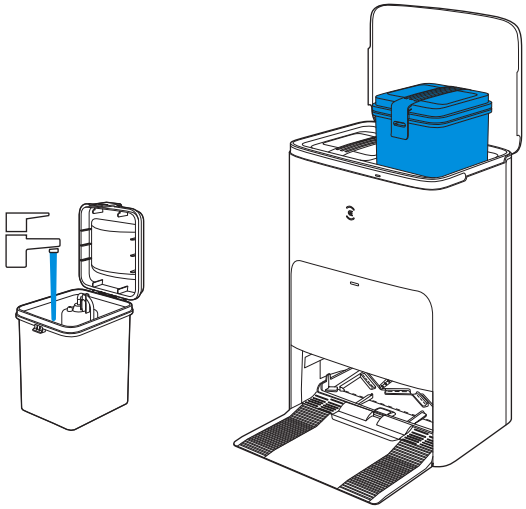
2 Place the Station

Keep the area around the Station clear of objects especially objects with reflective surfaces.



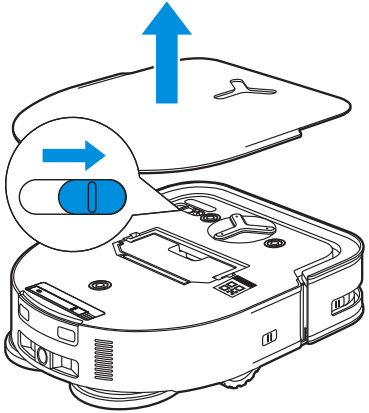
- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the Station, the bottom 14 cm of that should be covered.
- Do not place the Station under direct sunlight.
- Place Station in a location with a strong Wi-Fi signal.

3 Use Water Tanks



Note: It is recommended to use ECOVACS DEEBOT Cleaning Solution (sold separately). Using other cleaning solution may cause DEEBOT slipping, water tank block and other problems.

4 Power On

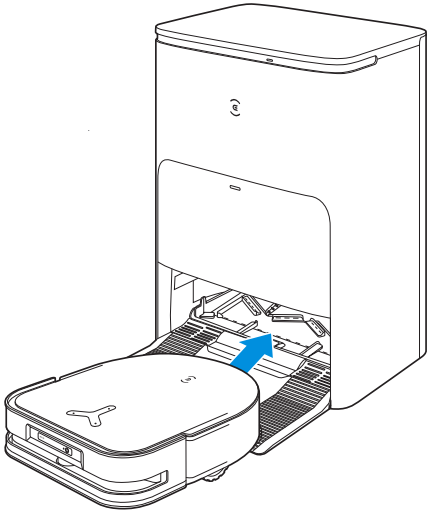


"I" = ON, "O"= OFF.

- DEEBOT can't be charged when the power is turned off.
- When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it powered ON and charging.

5 Charge DEEBOT

Make sure the Station is connected to the power supply. Use the ECOVACS HOME App or voice to recall DEEBOT to enter the Station to charge it up.



- It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station. Do not move the Station while cleaning.

6 Operate DEEBOT

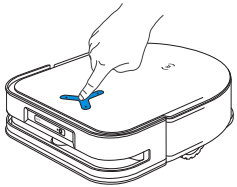
1. Create a map

Order the DEEBOT to map by ECOVACS HOME App or voice.
When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help eliminate some minor issues.
When mapping, DEEBOT will explore the house environment automatically. The exploration path may be different from cleaning path.
Set up Virtual Boundary via the App: Map >  > Virtual Boundary.

2. Start vacuum

- When mopping, DEEBOT will recognize floor types. DEEBOT is able to lift mops automatically when encountering carpet. Please don't use the DEEBOT on shaggy rugs or carpets with fibres longer than 10mm. It is recommended to fold up the shaggy rugs with fibres longer than 10mm during the cleaning process, or set the shaggy carpeted area as a No-Entry Zone by setting Virtual Boundary in the ECOVACS HOME App.

Before first vacuuming, please make sure the DEEBOT is in the Station and fully charged. Tap ⏻ on DEEBOT to start. You can also use the ECOVACS HOME App or YIKO voice command to start DEEBOT.

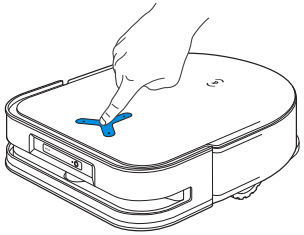


Note:

- Do not frequently remove washable mopping pads.
- Do not use a rag or any other object to scratch the Moping Pad Plates.
- When the ECOVACS HOME App prompts that the mops need to be replaced, please replace them in time. Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

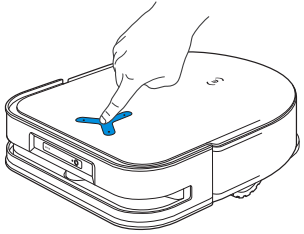
3. Pause

Tap ⏻ on DEEBOT to pause during vacuuming. You can also use the ECOVACS HOME App or YIKO voice command to pause DEEBOT.



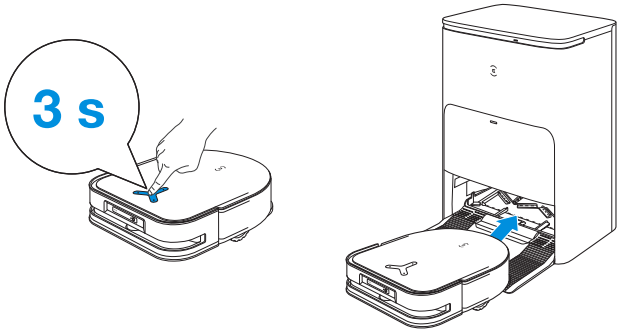
4. Wake up

The indicator light will go out after DEEBOT is paused for a few minutes. Press ⏻ on DEEBOT to wake it up. After stopping working for about 1 hour, DEEBOT may enter standby mode.



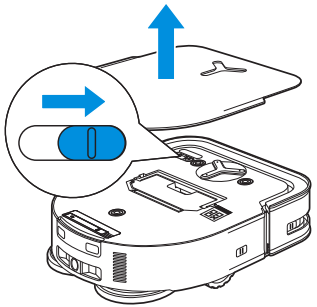
5. Back to Station

Use the ECOVACS HOME App or voice to recall DEEBOT to enter the Station to charge it up. Long press the button for 3 s on the DEEBOT can also recall it.



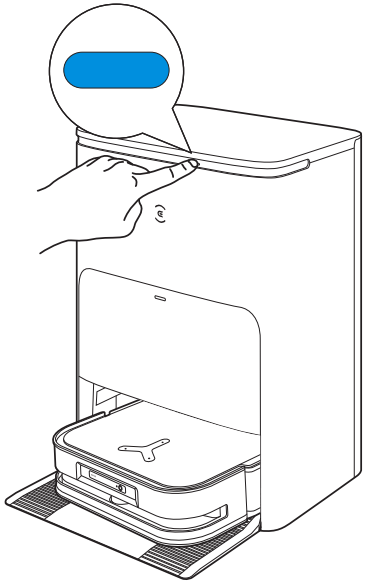
6. Deep Sleep Mode

DEEBOT will enter deep sleep mode to protect the battery if the DEEBOT stays outside the Station for about 5 h. Please switch OFF and ON to wake up the DEEBOT.



7 Station

When DEEBOT is in the Station, short press to start/pause. Long press to self-clean the Station.



Regular Maintenance

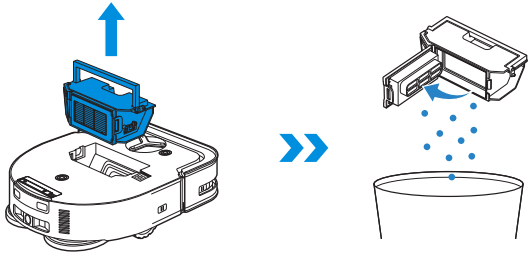
To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts at the following frequencies:

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Washable Mopping Pad	/	Every 1-2 months
Dust Bag	/	Every 2-3 months
Side Brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Filter	Once per week	Every 3-6 months
TrueDetect 3D Sensor Universal Wheel Anti-Drop Sensors Anti-collision Sensors and Bumper Charging Contacts on DEEBOT Charging Contacts on Station d-ToF Laser Module	About 1 month	/
Mop Washing Tray	About 150 days	/
Clean Water Tank	Every 3 months	/
Dirty Water Tank	Once per month	/
Dust Collection Cabin	Once per month	/
OMNI Station	Once per month	/

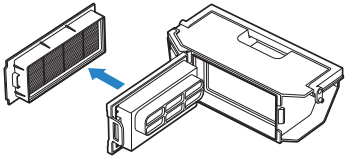
Note: Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

Maintain Dust Bin and Filter

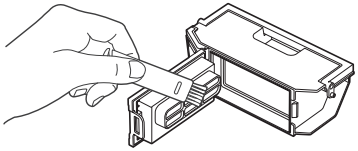
1



2

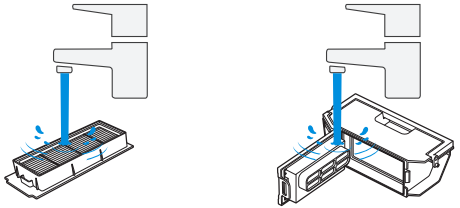


3



• Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

4

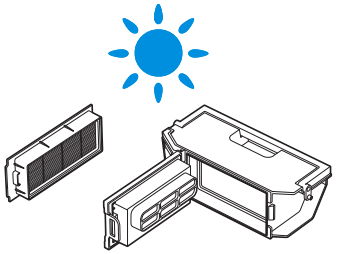


Note:

• Please rinse the filter with water as shown above.

• Do not use finger or brush to clean the Filter.

5

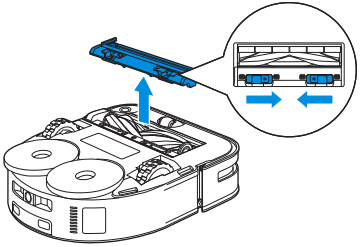


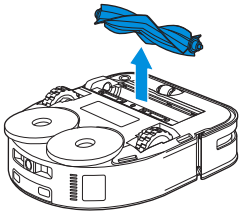
Note: Completely dry the filter before use.

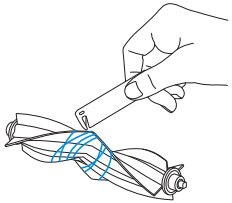
Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

Maintain Brush and Side Brush

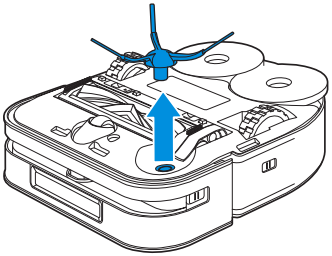
Brush

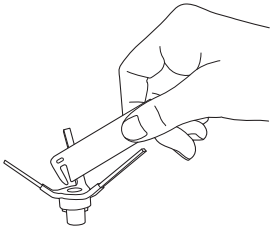






Side Brush

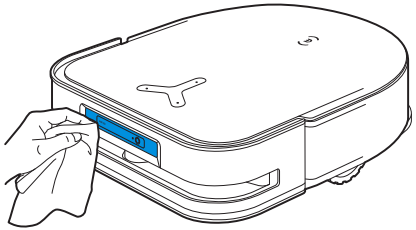




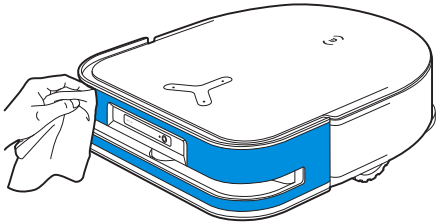
• Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at https://www.ecovacs.com/global.

Maintain Other Components

1

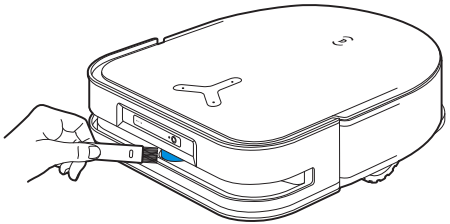


2



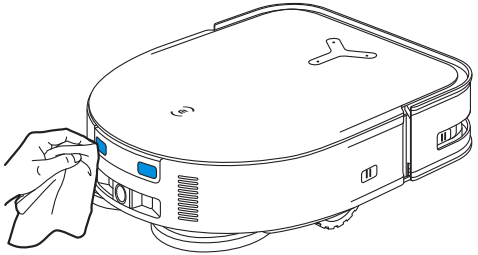
- Wipe the components with a clean, dry cloth. Avoid using cleaning sprays or detergents.

3

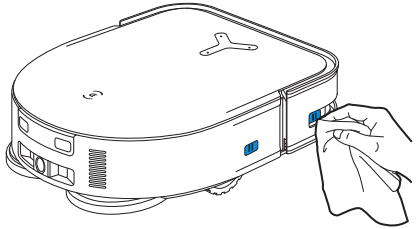


- Rotate the Module to clean the lens gently.

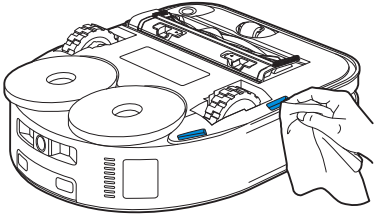
4



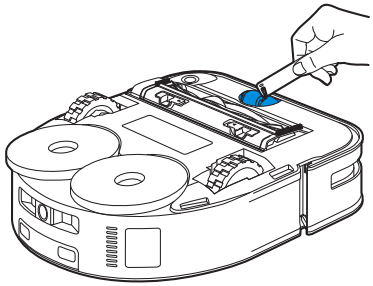
5



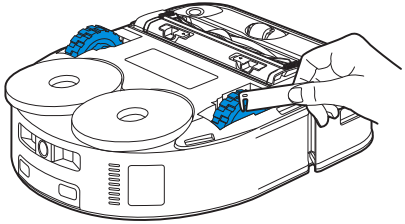
6



7



8



• Wipe the components with a clean, dry cloth. Avoid using cleaning sprays or detergents.

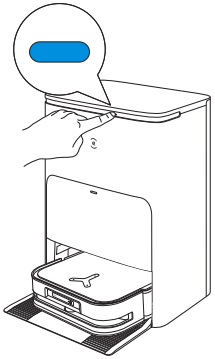
OMNI Station

Note:

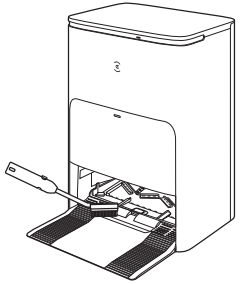
• Please don't enable self-clean when DEEBOT is working.

• If there is remaining dirty water in the Mop Washing Tray, the Station will drain the water first after a long press on . Please long press to start self-clean.

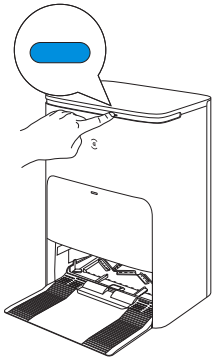
1. Long Press for 3 s to start self-clean.



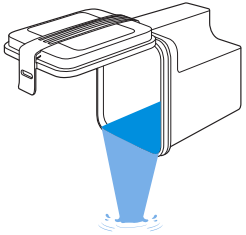
2. Clean the Mop Washing Tray.



3. The Station will drain the water out of the Tray automatically.

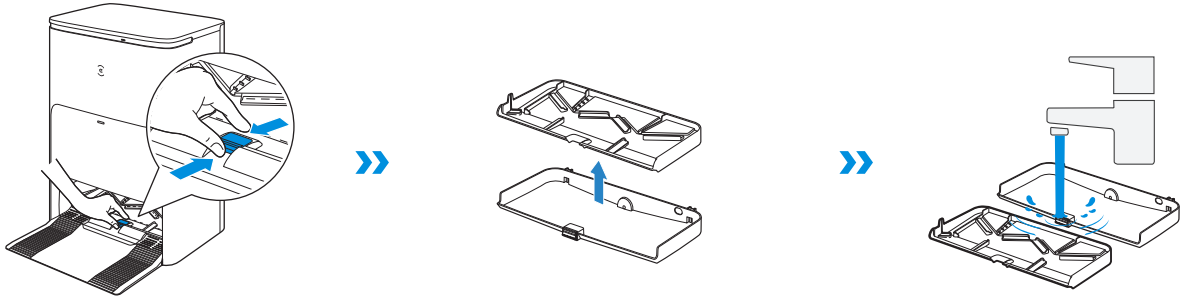


4. Empty the Dirty Water Tank.

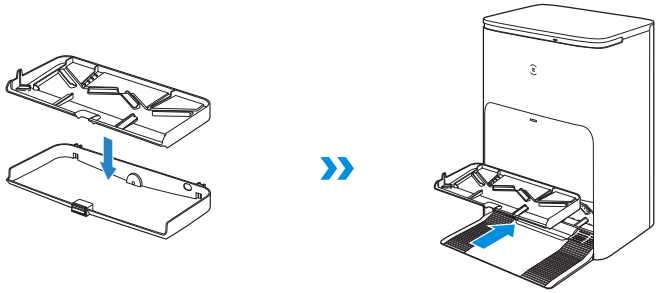


Maintain Mop Washing Tray

1. Take the Detachable Tray and Base Filter out for washing.



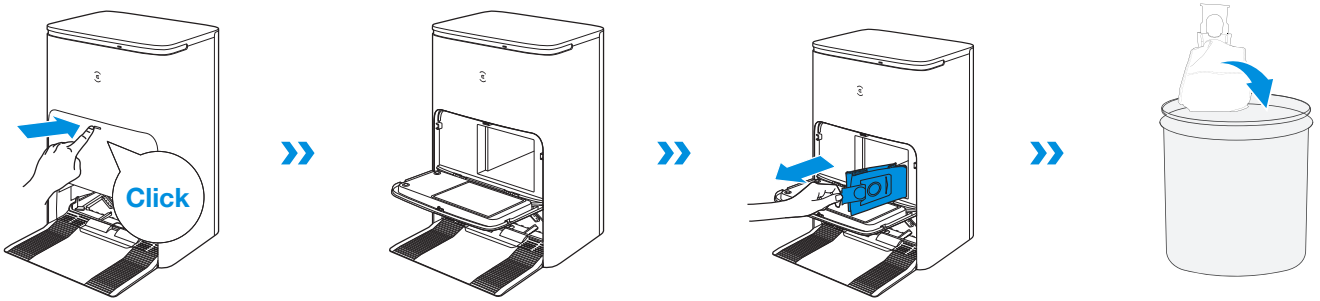
2. Install.



Note: Please install Mop Washing Tray properly to prevent malfunction.

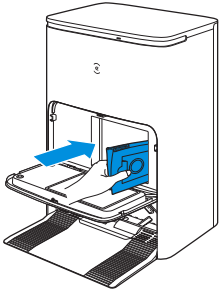
Maintain Dust Bag

1. Discard the Dust Bag.

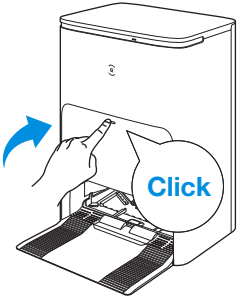


Hold the Handle to lift out the Dust Bag, which can effectively prevent dust leakage.

2. Clean the Dust Collection Cabin with a Dry Cloth and Put a New Dust Bag in.

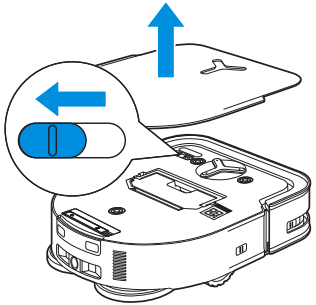


3. Close the Dust Collection Cabin.



STORAGE

Please fully charge and switch OFF the DEEBOT before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharge.



Note: • DEEBOT can't be charged when the power is turned off.

- When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it powered ON and charging.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, the DEEBOT may not be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble battery by yourself.

Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not able to connect to ECOVACS HOME App.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal. Try to stay as close to the Wi-Fi signal as possible.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Press the Reset Button to connect DEEBOT to your phone by Bluetooth. If failed, please press the Reset Button and ⏻ to connect via ECOVACS HOME App.
		There is no home Wi-Fi on the Wi-Fi list.	1. Check if the Wi-Fi name contains special characters. Please do not use special characters like !@#& ¥%/\. 2. Do not use a 5Ghz network.
		Incorrect App installed.	Please download and install ECOVACS HOME App.
2	The map is lost.	The map might be lost if you move DEEBOT when cleaning.	Move DEEBOT to the front of the Station to retrieve the map. Find the restored map in the Map Management and tap “Use This Map” to retrieve it. You can lock the map in the ECOVACS HOME App. If this problem persists after trying the above solutions, please restart mapping.
3	Unable to create furniture map on App.	Move DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure DEEBOT automatically return to the Station after cleaning.
4	DEEBOT Side Brush drops out of place during use.	The Side Brush is not properly installed.	Make sure the Side Brush clicks into place.
5	No signal found. Unable to return to the Station.	The Station is incorrectly placed.	Please place the Station correctly according to the instructions in the [Charging DEEBOT] section.
		The Station is out of power or manually moved.	Check whether the Station is connected to power supply. Do not manually move the Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station.
		The charging route is blocked. For example, the door of the room with the Station is closed.	Keep the charging route clear.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
6	DEEBOT returns to the Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable Continuous Cleaning. For more details, please follow the App instructions.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
7	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT's Charging Contacts are not connected to the Station's Charging Contacts	Make sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Station's Charging Contacts and ⏻ flashes. Check whether DEEBOT's and Station's Charging Contacts are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [Maintenance] section.
		The Station is not connected to the power supply.	Make sure the Station is connected to the power.
8	Running is very loud during cleaning.	Side brush and floating rubber brush are entangled. Dust bin and filter are blocked.	It is recommended to clean the side brush, floating rubber brush, dust bin, filter, etc. regularly.
		DEEBOT is in Max Mode.	Switch to Standard Mode.
9	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.)	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is stuck in a narrow area.	Tidy up the house. Or set a physical barrier. Or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
10	The following problems appear when DEEBOT is working: disordered cleaning route, deviation from the cleaning route, repeated cleaning, or missing of small areas to be cleaned. (If there is a large area that has not been cleaned temporarily, DEEBOT will automatically clean the missed area. Sometimes DEEBOT will re-enter a cleaned room, which may not be a repeated cleaning, but DEEBOT finding any missed area.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground block the DEEBOT.	Please tidy up the scattered objects on the ground such as wires, slippers before cleaning. If there are any missed areas, DEEBOT will clean them by itself, please do not interfere (such as moving DEEBOT or blocking the route).
		It may be that the Driving Wheels slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds and door bars, thus affecting its judgment of the whole house environment.	It is recommended to close the door of this area and clean the area separately. After cleaning, DEEBOT will return to the starting location.Please rest assured to use.
		Work on freshly waxed and polished floors or smooth tiles, resulting in less friction between the Driving Wheels and the floor.	Please wait for wax to dry before cleaning.
		Due to different home environments, some areas cannot be cleaned.	Tidy up the home environment to ensure that DEEBOT can enter for cleaning.
11	Delay in remote control.	The Wi-Fi signal is poor, causing the video loading to be slow.	Use DEEBOT in areas with good Wi-Fi signal.
12	After returning to the Station, DEEBOT does not empty the Dust Bin.	The Auto-Empty function has not been turned on in the ECOVACS HOME App.	Turn on the Auto-Empty function in the ECOVACS HOME App.
		Dust Bag is not installed in the Station.	Install the Dust Bag, and close the Dust Collection Cabin.
		Manually moving DEEBOT back to the Station might not trigger Auto-Empty function.	It is recommended to let DEEBOT return to the Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning back to the Station.	Turn off Do Not Disturb mode in ECOVACS HOME App or manually start dust-emptying.
		The Station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the Dust Bag according to the [Maintenance] section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when ECOVACS HOME App prompts, you can put it back again.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the Station may be abnormal.	Please contact Customer Support for help.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
13	Fail to empty the Dust Bin.	The Station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the Dust Bag according to the [Maintenance] section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when ECOVACS HOME App prompts, you can put it back again.
		The outlet of Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.
14	The inner side of Dust Collection Cabin is dirty.	Fine particles are absorbed in the inner side of Dust Collection Cabin through the Dust Bag.	Clean the inner side of Dust Collection Cabin.
		The Dust Bag is broken.	Check the Dust Bag. Replace it.
15	Dust leakage occurs during working.	The outlet of Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.
16	Mopping Pad Plate cannot rotate.	Mopping Pad Plate is not correctly installed.	Please install Mopping Pad Plate correctly. A sound of Click means properly installation
		The Mopping Pad Plate is blocked by foreign objects.	Clean the foreign objects.
17	DEEBOT does not respond to the Station instruction.	DEEBOT is not in the Station.	Please make sure DEEBOT is in the Station.
18	Driving wheels are blocked.	Driving wheels are blocked by foreign objects.	Please rotate and press the driving wheels to check whether there is any foreign object wrapped or stuck. If there is any foreign object, please clean it in time. If this problem persists, please contact Customer Support for help.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
19	When Cleaning Sink is full of water and water cannot be drained out, the voice reports that the Cleaning Sink is full.	The Dirty Water Tank is not properly installed.	Tap down on the Dirty Water Tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the Dirty Water Tank is not installed properly.	Make sure that the sealing plugs are properly installed.
		The Station cannot drain water normally.	Long press  to see whether the Station can properly draw the water. If the water is successfully drawn, wipe dry the Water Overflow Sensor of the Cleaning Sink. If the Station fails to draw the water, check between the Dirty Water Tank and the Station for foreign object and clean it.
		The suction port of the Cleaning Sink is blocked by foreign object.	Ensure that there is no foreign object in the suction port of the Cleaning Sink.
		The voice prompt still exists after trying the above solutions.	Power cycle the Station. If this problem persists, please contact Customer Support for help.
		The Cleaning Sink and Base Filter are dirty	Wash the Cleaning Sink and Base Filter with clean water.

Technical Specifications

Model	**DDX39**
Rated Input	20V ⎓ 2A
Charging Time	5 h
Station Model	**CH2413**
Rated Input	100V ~ 50-60Hz
Rated Input Current(Charging)	1A
Current(Emptying)	7A
Current(Hot Water Washing Mop)	10A
Current(Mop-drying)	1.2A
Rated Output	20V ⎓ 2A
Frequency band of operation	2400-2483.5MHz
The Max Effective Isotropic Radiated Power	Bluetooth LE: 7dBm
	2.4GHz Wi-Fi: 18dBm

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement. Explore more accessories at https://www.ecovacs.com/global.

Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.
No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.

451-2402-3000